

千葉県婦性会だより

平成 28 年 9 月 1 日

ふくでん

題字：会長 橋本 照稔

更生保護法人 千葉県婦性会

千葉県千葉市若葉区貝塚町 27 番地 tel 043-231-1610 fax 043-231-1621
http://www.chibaken-kiseikai.org E-mail kiseikai@abeam.ocn.ne.jp

「薬物依存者・高齢犯罪者等の再犯防止緊急対策」について

千葉県保護観察所
所長

岡坂 吉朗



平成二十八年春の異動で、近畿地方更生保護委員会から転任してまいりました。よろしくお願いいたします。

更生保護法人千葉県婦性会の役員の皆様には、平素から、刑務所出所者等の自立更生のために御尽力いただき、深く感謝申し上げます。

さて、平成二十六年十二月に犯罪対策閣僚会議において決定した宣言「犯罪に反らない・戻さない」以降、刑務所出所者等を実際に雇用する協力雇用主数は大幅に増加し、また、これまで減少傾向にあった保護司数も増加に転じるなど、刑務所出所者等の立ち直り支援のための体制は整いつつあります。しかし、その一方で、立ち直りに様々な課題を抱える薬物事犯者や犯罪をした高齢者・障害者等の多くは、十分な支援を受けられないまま再犯に至っている現状

があります。

こうした中、平成二十八年七月十二日犯罪対策閣僚会議は「薬物依存者・高齢犯罪者等の再犯防止緊急対策」立ち直りに向けた「息の長い」支援につながるネットワーク構築」を決定しました。

この緊急対策では、二〇二〇年を目途に、全国各地に薬物依存者や犯罪をした高齢者・障害者等の立ち直りを支えるネットワークを構築することを目指し、そのために次の事項に取り組むこととしています。

I 薬物依存からの回復に向けた矯正施設・保護観察所による指導と医療機関による治療等を一貫して行う。

II 地域社会とつながった指導・支援を刑事司法の各段階において行う。
III 立ち直りに向けた「息の長い」支援に取り組む民間の活動を推進する。

特にIIIにおいては、全国各地の更生保護施設において、薬物依存者や高齢者・障害者を始めとする帰るべき場所のない出所者等の受入れや更生保護施設からの退所後も通所により必要な指導・支援が受けられる取組など、息の長い「処遇の全国展開を推進することが示されています。

千葉県婦性会におかれましては、このような新たな動きにも御配慮いただき、出所者等の自立支援に御協力をお願いいたします。

『ふくでん』とは千葉県婦性会が過去「千葉福田院」と称したことに因み、名づけたものであり、「福田」とは佛教語で「善い行いの種子を蒔いて、福徳の収穫を得る田畑」との意味合いとなります。

題字を書いて戴いた成田山新勝寺貫首であり千葉県婦性会会長でもある橋本照稔氏に、この広報誌を「ふくでん」と名付けていただきました。

計報

平成十七年から弊会の役員として、特に賛助会の維持発展に多大なるお力をいただいた君塚淳副理事長が、平成二十八年九月三日、お亡くなりになりました。満八十七歳でした。ここに深甚なる感謝の誠を捧げますとともに、謹んでご冥福をお祈りします。

